

フォレストピア高千穂郷ツーリズム協会

※一般社団法人 ツーリズム
高千穂郷に名称変更

たかちほごう・しいばやま

〔宮崎県高千穂郷・椎葉山地域〕

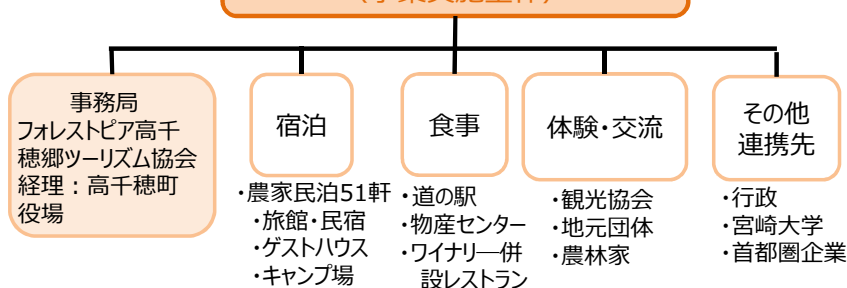
- 世界農業遺産関連の地域資源を活かし、より多くの地域住民がツーリズムの担い手になり、観光・商業、地域の活性化につなげる。
- フットパスや森林セラピーなど農業遺産を歩くプログラム、地域固有の農林業（焼畑、雑穀、椎茸、棚田）関連の「FULL里体験」プログラムをターゲット別に試行。
- インバウンド対応として地域に訪訪している外国人のデータを分析し、現状を把握するとともに、モニターツアーを実施。
また、「SAVOR JAPAN」（農林水産省）への申請および認定、英語のホームページ制作を実施。

宮崎県 高千穂郷・
椎葉山地域



【実施体制】

フォレストピア高千穂郷ツーリズム協会
(事業実施主体)



【特徴的な取組】

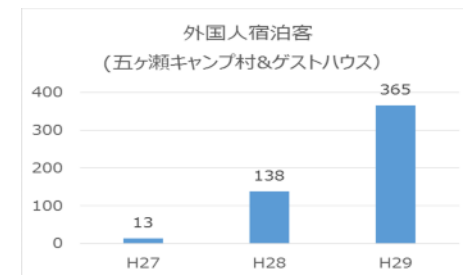
7つの取り組みを実施した

- ① フットパス（5町村） & 森林セラピー（日之影町）
- ② フォレストピアFULL里体験：ターゲット別に3つのツアーを実施
椎葉スタディツアー／日之影CSVツアー／インバウンドモニターツアー
- ③ 集落ボランティアセンター：集落の農作業支援（五ヶ瀬町で実施）
- ④ フォレストピアオーナー制度：3つのオーナー制度を企画
- ⑤ スーベニア開発：乾物および雑穀をテーマに商品開発を実施
- ⑥ 農家民泊の推進：先進地視察や研修会を実施
- ⑦ プロモーション：日英のホームページ制作



【取組内容】

- ・7つの取り組みを通じ、関係者の農泊やインバウンドへの意識が高まり、SAVOR JAPANへの申請が行われ、認定を受けることができた。
- ・フットパスについては認知が高まり、一定の集客が図れるようになった。
- ・企業、意識の高い消費者や外国人などターゲット別に満足度の高いプログラムやツアーを組むことができるようになった。



←Booking.comにより
集客も増加。
評価は8.3を維持

SAVORJAPANの
ホームページで情報発信



インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

【採 択 年 度】

平成29年度

【事業実施期間】

平成29～30年度

